

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月5日

派遣決定番号 [REDACTED]

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（3日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高知県	代表者名	尾崎 正直
担当者部署	高知県	連絡先電話番号	088-823-9650
担当者役職		連絡先E-mail	[REDACTED]
住所	780-0870 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

アドバイザー	崎山 雅子
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようによかったです等詳細に）	帳票等の統一（標準化）にかかる手間についての市町村からの質問に具体的な事例や標準化のメリットを説明いただくことで、市町村が自治体クラウドのメリットを最大化する大きな支援となった。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2019年7月31日	13時30分	15時30分	120
3-2. 派遣場所	会場名	県民文化ホール 第7・8多目的室	最寄駅	県庁前
	所在地	高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号		
	最寄駅からの交通手段	徒歩		

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	高知県及び県内7市町村、株式会社高知電子計算センター	18人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	市町村の課長級の職員に自治体クラウドの意義について理解を図り、協定の締結を進める。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	協定の締結に向けた各市町村における承認	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	自治体クラウドのメリット及び具体的な作業	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	市町村の課長級の職員の自治体クラウドのメリット、具体的な作業及び電算担当としての役割の理解。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 協定案の承認。導入計画書についても概要までは完成。	⑦その他
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	協定書の内容について、一部修正を行うこととなった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アドバイザーに出席いただいた検討会の場において、質疑応答をいただいたためアンケートはなし。 追加で質疑がある場合は、県を通して問い合わせ予定。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	協定の締結、協議会での導入計画書策定・実行	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

